

【特選句】

古釘アート秋夕焼を呼びよせる

船越

みよ

秋天の竜の流木アートかな

岸部

吟遊

秋日和石ころの生き良き魚

首藤

圭

才能や秋風になる花の精

須藤

真姫子

野の花もアートの仲間秋祭り

佐藤

みき

秋の風アートも君もえがおだね

田村

駿

涼風やラリーの続く朝練習

三浦

蓮

炎天下グラウンド走る球児達

田中

楓也

【優秀句】

造形展へ一役買って女郎蜘蛛

柳川

大亀

俳星碑に子規の本名秋高し

今野

淳風

和やかな石ころアート秋の色

金平

藤子

石像がもの言う秋のアート展

岩見

夏風

海鳴りの丘に建つ碑や秋の声

戸田 佐江子

静寂のアートが聴くよ秋の音

長谷部たつお

部活後のジュース片手に光る汗

笹本 寧々

梅雨明や洗いざらしの風が吹く

塚本 光輝

夏の夜空を彩る三尺玉

益田 昌将

帰り道雲と浮いてる渡り鳥

袴田 未希

鈴虫や声尽きるまで君と居る

淡路 昌也

【佳作】

アート展二日目は晴れ秋の空

恵 楓

夏枯れの木々のざわめき雨ぽつり

畠山 伸吾

秋高し競って回れ風車たち

岸部 郁子

白神の景色に合わせぬ風車群

佐々木 昇

物干しに半袖なびくぬるい風

小林 天

蝉時雨私に向けた応援歌

櫻田 美咲

競いあう友と手に持つ線香花火

森田 ひより

ひと声で割れしスイカに皆あつまる

奈良 美祈

月明かりひとりで歩く稲の道

能登 琉生斗

夕暮れに染まる紅葉と君の顔

佐藤 楓花

赤とんぼ指にとまってまた空へ

小林 大志

橋の上二人を包む茜空

菊池 聖真

葡萄食む指に残りし紫よ

森 優心

花火消え余韻の中に君の声

石岡 愛琉

今年はね過去最悪の夏休み

松川 達貴

空高く澄み切る空気秋日和

高橋 心結

大櫓オータムアート見守りぬ

石田 俊子

夏の雨光が差すも降り続く

工藤 煌翔